

【施設状況】

グループ名称	真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)、真島テニスコート、青垣公園市民プール										
指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ					法人番号	9010601006031				
所管課	主	151000	スポーツ課	副							
構成施設	3492	真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)									
		真島テニスコート									
	6088	青垣公園市民プール									
施設分類	02	施設貸出1型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制		
施設概要	メインアリーナ、サブアリーナ、真島テニスコート(1面)、青垣公園市民プール(25m変形プール、ウォーターライダー2基、ジャブジャブ池、親水エリア、幼児プール)										
施設設置目的	真島総合スポーツアリーナは、1998年第18回オリンピック冬季競技大会開催にあたり、フィギュアスケート会場及びショートトラックスピードスケート会場として建設され、その後、後利用計画に基づき一部改修工事を行い、スポーツ振興を目的とした市民の一般利用を中心とする総合体育館として平成11年6月に開館しました。 青垣公園市民プールは、市民が健康で生き生きと心豊かな生活を送り、身近にスポーツ・レクリエーションを楽しめる場の提供を目的に平成7年3月に建設された。										
基本方針等	長野市営真島総合スポーツアリーナは、幼児から高齢者まで、市民が世代を超えて楽しみながら気軽にスポーツに親しむことのできる施設となること及び各種国際・全国レベルの大会を開催して、市民がレベルの高いスポーツ鑑賞をすることのできる施設となることの両立を目指す。 また、全施設について指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、全ての利用者に質の高いサービスと、安全で快適な環境を提供することにより、利用率向上を求める。										
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> 施設貸出(一般利用) スポーツ教室の開催(真島総合スポーツアリーナ) 										

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ					当該指定管理者の 指定回数	4 回		
指定期間	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成18年4月1日			
指定 管理 者 の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。								評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)								

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	評価
		アリーナ入場者数	人	159,044	147,131	67,047	95,328	142%	3
		テニスコート利用者数	人	800	867	1,020	1,103	108%	
		青垣公園市民プール利用者数	人	20,401	19,335	8,700	11,028	127%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
(特記事項) 【アリーナほか屋内施設】 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休止等期間：令和4年1月28日から3月6日 (但し、中止・延期が困難な大会やイベント及びホームタウンスポーツチームの活動は実施した。) 【テニスコートほか屋外施設】 休止期間無し									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	・施設利用許可に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・施設の利用の取り消しに関する業務 ・利用料金の収受に関する業務 ・予約システムに関する予約の申請、取り消し、許可書発行業務 ・施設管理全般業務(維持管理点検・清掃等) ・その他、市が必要と認める業務							
	自主事業	・アリーナ教室事業 (シルバー、ストレッチ&筋トレ、健康ウォーキング、姿勢改善ヨガ、ナイトヨガ、キッズ体育、フットサル、ブレイクダンス) ・青垣公園市民プールイベント (プールまつり、幼児宝探しゲーム、25mタイムトライアル、浮島リレー、じゃんけん大会、パーソナルレッスン) ・青垣公園市民プール物販・イベント (浮き輪のレンタル、ゴーグル販売、ガチャガチャ、マスク販売)			新型コロナウイルス感染防止の理由により、青垣プールの自主事業は全て中止とし、その他の自主事業については定員を半数にして実施した。 なお、令和4年1月28日から3月14日の期間は自主事業を中止した。				
サービス維持・向上の取組み(広報等)		・広報・ホームページ、プロジェクトマッピングによるサイネージ機能等で情報発信し、PR活動を実施。							

3 利用者評価

区分	内容	評価
利用者評価	(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート	2
	(2) 調査、会議等の内容 利用者アンケートを実施してアリーナ・テニスコート利用者5名、青垣公園市民プール利用者29名の回答を得ることができた。	
利用者要望把握	(3) 調査、会議等の結果 <アリーナ・テニスコート利用者 5名> ・利用頻度(初めて1名、月1~2回4名) ・開館時間(大変良い5名) ・利用料金(安い2名、普通3名) ・施設の改善点(ある4名、ない0名、無回答1名) <プール利用者 29名> 利用頻度(初めて10名、月1~2回5名、月5~8回5名、その他9名) 料金(安い9名、普通14名、高い4名、その他1名、無回答1名) 開館期間・時間(大変良い9名、良い10名、普通4名、悪い5名、無回答1名) スタッフの対応(大変良い13名、良い8名、普通5名、悪い3名、大変悪い0名) 施設面の評価(大変良い13名、良い8名、普通5名、悪い3名、大変悪い0名)	
利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 <プール> ・楽しく遊べてよかった	2
	(2) 苦情・改善等の要望事項 <アリーナ・テニスコート> ①喫煙所を撤去してほしい ②テニスコートを整備してほしい <プール> ③券売機の台数を増やしてほしい ④コロナ対策のアナウンスを強化したほうが良い ⑤シャワールの温度が調整できない(熱い) ⑥駐車場を増やしてほしい	
	<<対応措置>> ①分煙で対応している ②、③検討します ④強化します ⑤設備的に温度調節はできないが、快適に利用できるよう努めます ⑥コロナ禍による入場制限のため、駐車台数を制限しました	

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和3年度)				市の収支				評価		
	項目	年度計画額		収支実績額		項目	令和3年度決算			令和2年度決算(前年度)	
		金額	金額	金額	金額		金額	金額		金額	金額
収入	利用料金	46,515,000	利用料金	51,456,755	歳入	使用料		使用料			
	指定管理料	80,000,000	指定管理料	80,000,000		雑(納付金)	2,676,000	雑(納付金)	3,371,130		
支出	委託料		委託料		歳出	行政財産目的外使用料	1,494,250	行政財産目的外使用料	1,174,819		
	販売収入等	2,795,000	販売収入等	866,923		貸付料		貸付料			
	その他収入	0	その他収入	20,664	その他		その他				
	計	129,310,000	計	132,344,342	計	4,170,250	計	4,545,949			
支出	人件費	31,083,000	人件費	27,804,843	歳出	指定管理料	80,000,000	指定管理料	80,256,000		
	設備管理費	49,013,000	設備管理費	51,411,750		委託料		委託料			
	備品購入費	302,000	備品購入費	1,439,595	需用費		需用費				
	修繕費	1,636,000	修繕費	1,674,090	役務費		役務費				
	光熱水費	36,146,000	光熱水費	28,297,741	使用料・賃借料	272,470	使用料・賃借料	32,120			
	事業費	2,006,000	事業費	2,280,234	修繕費		修繕費				
	事務経費	2,927,000	事務経費	3,488,010	工事請負費		工事請負費				
	本社経費	3,000,000	本社経費	3,000,000	備品購入費		備品購入費				
	その他	3,197,000	その他	4,027,903	その他		その他				
	計	129,310,000	計	123,424,166	計	80,272,470	計	80,288,120			
自主事業	収入	12,986,000	収入	3,287,278							
	支出	11,499,000	支出	2,855,816							
	自主事業損益	1,487,000	自主事業損益	431,462							
損益		1,487,000		9,351,638	差引	-76,102,220		-75,742,171			
人件費比率【人件費(賃金等)／令和3年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									22.5%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

4

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数)		
	総数49名(兼務1名)(うち43名が市内在住) <ホワイトリング>12名(館長1名、副館長1名、主任1名、運営スタッフ3名、受付スタッフ6名) <プール>38名(施設長1名、監視副責任者1名、監視員28名、受付8名)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	4	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	評価
	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		4
	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣地区業者への積極的業務発注 ・市内からの積極的な雇用 ・市内業者からの積極的な物品購入 ・高齢者の雇用促進 ・近隣水路の清掃作業の実施 ・敷地内に地元住民による花壇作り 		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 68	
施設の有効活用	3	12		
利用者評価	2	4		
事業収支	4	16		
管理運営全般	3	6		
危機管理体制	4	16		
地域連携	4	8		

評価理由

・「施設の有効活用」については、コロナ禍においてもすべての利用区分で対前年度利用者数を上回っていること、また新規の自主事業を企画し積極的に利用者増を図ったことを考慮し評価を「3」とした。
 ・「利用者評価」については、真島総合スポーツアリーナのアンケート回答数が前年度同様5と少なく、改善されていないことを考慮し評価を「2」とした。
 ・「事業収支」については、年度計画以外の利用収入を確保した実績（新日本プロレス興行1回、マイナビ就職説明会2回）を考慮し評価を「4」とした。
 ・「危機管理体制」については、新型コロナウィルス感染対策の徹底や夜間の非常事態への適切な対応を考慮し、評価を「4」とした。
 ・「地域連携」市内雇用の割合が約87%と高いこと、近隣地区業者へ積極的に業務の発注を行っている点を考慮し、評価を「4」とした。

取組み・改善案等
(施設所管課)

前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
<ul style="list-style-type: none"> ・個別施設計画に基づき、大規模改修の準備を行う。 ・プロスポーツチームの状況を確認し、必要に応じてチームと連携しながら新リーグへの参入を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内関係部署と情報共有を図りながら必要な事務を遺漏なきよう進める。 ・プロチームと情報共有を図りながら必要な事務手続を行う。 	

次年度の目標・取組み等
(施設所管課)

・個別施設計画に基づく大規模改修で対応する以外の不具合については、利用者の安全面を考慮し応急処置をしながら対応する。
 ・プロスポーツチームの本拠地として必要な対応を継続して行う。
 ・利用者アンケートについては、回答数が少ないため積極的に利用者の声を吸い上げ可能な限り対応していく。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

・当施設では、総合体育館としての役割と、興行やイベントアリーナとしての役割があります。多くの団体利用や大会で稼働率のほか、利用団体も多いため共有する備品の数や備品の保管場所などの明確化を実施しています。
 また、毎回使用前後に備品のチェックを行い、すべての利用団体に対して公平平等に、さらに快適に使いやすい管理を行っております。
 ・アスリート競技やプロのスポーツ大会、一般の利用まで幅広い利用がある中で、すべてのお客様にパフォーマンスやモチベーションが下がらないよう、施設内の怪我の防止につとめています。
 例えば、駐車場でのおつまずきを回避するため、に、毎朝ゴミ拾いと駐車場の点検を実施し、大きな石や凸凹などがある場合は適時対処しております。
 ・AEDのほか熱中症対策キッドを設置して、熱中症に備えました。

② 業務の効率化に対する取組み

・新型コロナウイルスに対する、各種マニュアルを整備して社内・職員間での共有を図っております。
 ・予約管理を紙ベースからデータベースに引き換え、受付業務の簡素化と効率化を図りました。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

・設備全般の経年劣化や使用不可の状態になっているものがあり、継続的に施設不備状況の観察と改修計画を立てる必要があります。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

B

① 評価理由

・新型コロナウイルスによる減収額を上回る支出削減により、赤字を免れました。
 これは、利用者様の屋内運動場照明等の節電節約に対するご理解ご協力があった結果でございます。
 また、熟練の職員による知恵とノウハウによる節制、各職員による我慢と工夫の努力による節約も大きな要因です。
 コロナ禍による収入減収を先読みして、各自が自覚をもって節制に取り組んだ賜物です。
 結果、貴重な市の財源に頼ることなく利益の30%を還付することもできました。

② 次年度以降の取組み

・設備全般の経年劣化や使用不可の状態になっているものがあり、継続的に施設不備状況の観察と改修計画を立てる必要があります。